

加古川地区安全・安心まちづくり住民大会を開催します

主催	加古川市・稲美町・播磨町・加古川警察署 加古川地区防犯協会・加古川地区企業防犯協会
日時	令和7年10月15日（水）午後1時30分
場所	いなみ文化の森「コスモホール」
内容	令和7年10月11日（土）の「安全・安心なまちづくりの日」から20日（月）までの10日間、全国地域安全運動が実施されます。 この運動期間に、住民と関係団体・機関が一体となって暴力団や自転車盗をはじめとする街頭犯罪などを追放し、犯罪のない明るいまちづくりを目指すため、加古川地区安全・安心まちづくり住民大会を開催します。 この大会は、住民参加のもと、地域ぐるみで安全・安心まちづくりを考える機会となっています。 また、本大会に併せて、加古川警察署に勤務し、日夜地域の安全、秩序維持のために活動されている警察官4名に対する表彰式を行います。（別添プログラムのとおり） （恒例）
対象（参加者）	加古川市・稲美町・播磨町の住民・関係団体（防犯協会・企業防犯協会）で活動されている方、町内会、警友会 など
定員	700 人
参加費	無料
申込先・方法	申込不要

目的・背景 その他	
--------------	--

市ホームページ	掲載済み
広報かこがわ	10月号に掲載

問合せ先

加古川市 生活安全課 防犯安全係（担当：西・廣島・寺岡）
☎ 079-427-9760（内線2162）



大会宣言

私たち、加古川市、稲美町、播磨町住民は、犯罪のない安全で安心な地域社会の実現を目指して、この大会に参加しました。

車上ねらいや乗り物盗などの街頭犯罪や、空き巣・忍び込みなどの侵入犯罪をはじめ、子どもや女性が被害者となる犯罪、更には、高齢者をねらった特殊詐欺など、悪質な被害の増加に住民の不安は高まっています。

また、青少年に対するSNS等を通じた闇バイト・裏バイト等による犯罪行為への勧誘や大麻等の薬物使用の蔓延、児童をねらった性犯罪など、青少年を取り巻く様々な犯罪被害への不安が増加しています。

その他、暴力団は、今なお、組織の拡大と資金の獲得のため、関係企業や共生者とともに巧妙かつ活発に資金獲得活動を行っており、更には兵庫県下には、暴力団の本拠地が存在し、互いに対立するなど、治安上看過できない情勢にあり、私たちの生活に大きな不安と脅威を与えています。

そこで、「自分たちのまちは、自分たちで守る」との思いで、地域の一人ひとりが活動の担い手となって、お互いに助け合いながら

「犯罪の未然防止」

「青少年の健全育成」

「暴力団の追放」

などの運動を積極的に推進し、子どもや女性・高齢者にやさしい「安全で安心なまちづくり」に一層努力することを、ここに宣言いたします。

令和7年10月15日



加古川地区安全・安心まちづくり住民大会

参加者一同

令和7年度

加古川地区 安全・安心まちづくり 住民大会



とき 令和7年10月15日(水)

午後1時30分～4時00分

ところ いなみ文化の森「コスモホール」

主催

加古川市・稲美町・播磨町・加古川警察署
加古川地区防犯協会・加古川地区企業防犯協会

プログラム



第一部

- 1 開会のことば
加古川地区防犯協会副会長
播磨町長 佐伯謙作
- 2 主催者代表あいさつ
加古川地区防犯協会会長
加古川市長 岡田康裕

3 表彰式

加古川地区住民の警察官表彰

- | | | |
|-------------|------|-------|
| ★ 刑 事 第 二 課 | 巡查部長 | 園山 裕之 |
| ★ 交 通 第 二 課 | 巡查部長 | 嘉茂 亮太 |
| ★ 生活安全第一課 | 巡查長 | 飯田 広行 |
| ★ 地 域 第 二 課 | 巡查長 | 松本 啓亮 |

4 来賓祝辞

兵庫県東播磨県民局
局長 野北 浩三

一市二町議会代表
加古川市議会
議長 中村 亮太

5 警察署長あいさつ

加古川警察署

署長 濱田 和樹

----- 休憩 -----

第二部

6 寸 劇

「詐欺にだまされへんで〜!」

7 講 演

「地域の目が犯罪を防ぐ
〜気づきと声かけの力〜」

講師 高岡 達之氏
(読売テレビ放送 特別解説委員)



8 大会宣言並びに決意表明

参加者代表

加古川地区防犯協会

副会長 池田 勝己

9 閉会のことば

加古川地区企業防犯協会

会長 山口 勝英